

男女共同参画社会実現に向けて 平成12年度都留市男女共同参画推進委員決定 都留市男女共同参画推進委員会

本年三月、全国に先駆け、「都留市男女共同参画基本条例」が施行され、その仕組みについては、四月号の広報にてお知らせしたところであります。

新たに施行されました条例には、全国の自治体などから多くの問い合わせが続いており、本市での取り組みが大きな反響となつて全国に発信されたこととなります。その点でも、本市が今後、どのように変わっていくか注目を集めているところであります。

また、条例の施行と同時に、本市における男女共同参画社会の実現を目指すため、「都留市男女共同参画推進委員会」（委員15人、任期2年）が設置されました。

五月三十一日（水）、ふるさと会館で行われた都留市男女共同参画推進委員委嘱式では、公募や市内女性団体などからの推薦で決まった推進委員一人ひとりに市長より委嘱状を手渡しました。委嘱後に開催された第一回推進員会議において、委員長に佐藤秀子氏、副委員長に清水王也氏が選出されました。

推進委員会は、今後、毎月一回のペースで会議が開催され、男女共同参画社会の形成に係る施策の協議、調査研究及び広報・啓発などの活動を行ってまいりますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

都留市
男女共同参画推進委員
委員長 佐藤 秀子
副委員長 清水 王也
委員 磯 武
板倉 圭子
小俣 和江
清水 絹代
鈴木 久美子
滝川 智子
外川 秀明
中田 恵子
藤江 美歩子
山本 純子
山本 千代子
渡辺 千恵子
(敬省略)



委嘱式の様子

ネイチャーセンター ガイド (29)

★森のサテライトからのお知らせ★

このサテライトはセンターから宝鉾山跡地方面へドングリの道をへて、歩いて約20分です。途中、コテージ群や黒野田林道、本社川(ほんじゃがわ)を見ることができます。

●ムササビタワーのムササビはどこへふれあいの里の目玉といったら

この「ムササビタワー」

しかし、タワー巣箱にはムササビはすんでいないのです。4年前からムササビにすんでほしいと、さまざまな活動が続けています。

- ①タワー周辺へムササビ用の巣箱かけ
- ②エノキやケヤキ、コナラなどの植樹
- ③定期的な観察

昨年の10月に周辺の巣箱にムササビが入りましたが、巣箱に入ったり、どこかにいってしまったりとくりかえしています。



野ネズミと観察の様子



梅雨明けも、もうすぐでしょうか？
じめじめとした梅雨、カラッとした梅雨と毎年いろんな梅雨を体感しています。私たちには「じめーっ」としていても、野花や農作物には恵みの雨だったりしますね。さあ、もうすぐ夏本番ですね。



ムササビタワー

★★★夏期特別展開催★★★

「トンボ展」(仮称)

トンボはなんでトンボってよばれているのかな？

身近ないきものたちの暮らしをそっと、いや大胆にのぞいてみよう！

期間：7月20日(木)海の日から
8月27日(日)まで



鉾山跡地

●40分で宝鉾山跡地へ

すすめ、すすめ！！鉾山跡地探検隊。
タワーからちょっと足をのばせば、そこは歴史あふれる異空間。建物はもうないけど歴史はそこに刻まれている。
(事前に申し込みをすれば、ガイドあり)

●観察小屋でひと晩、すごしてみては…

昨年、観察小屋の窓を野ネズミなどを観察できるようにと改修しました。その結果、野ネズミとの出会いを楽しむことができました。
(事前に申し込みをすれば、ガイドあり)

連絡・問合先

都留いきものふれあいの里ネイチャーセンター

開館時間：午前9時～午後4時

休館日：月曜日、祝祭日の翌日 ☎(45)6222